

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ブラジル中銀が2日連続でリバース通貨スワップの入札を見送ったことに加え、仮に弾劾が成立し、Temer政権が誕生した場合、財務大臣に前中銀総裁のHenrique Meirelles氏が就任するとの観測が強まり、レアル買いが進行。3. 52台前半で取引を終えた。また、ボベスパ指数も前日比2. 3%高と急騰。同氏が中銀総裁であった2003年からの8年間で株式相場が6倍に上昇した他、経済においては高成長とインフレ鈍化をもたらした。「財務大臣には実績と財政改革を実行する能力を備えた正統派の人物が就任する必要があり、今はニューフェイスの出番ではない」との見方が一部で高まる中では、同氏の就任観測はブラジル資産全体に対してポジティブに作用すると推測される。なお、上院は26日、特別委員会を設置し、ルセフ大統領への弾劾手続きを進めるべきかの審議を開始。報道によると、委員会メンバー(21人)の7割は弾劾賛成派であり、ルセフ氏は本会議での正式審議入りを勧告される可能性が高い。現時点では、「弾劾審議入りするか」を問う本会議採決は5月11日に実施される見通し。

ブラジル中銀は本日、COPOMの決定内容を公表する。足許でインフレ率は鈍化傾向にあるものの、早急に利下げに動く姿勢を示していないことから、政策金利は現状の14. 25%で据え置かれると見ている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	4月25日	4月26日	前日比	3月24日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,5582	3,5295	-0,0287	3,6786	-0,1491
	対円	JPY	31,27	31,54	+0,27	30,69	+0,85
	対ユーロ	BRL	4,0070	3,9870	-0,0200	4,1122	-0,1252
円	対ドル	JPY	111,20	111,31	+0,1100	112,90	-1,5900
	対ユーロ	JPY	125,30	125,76	+0,46	126,16	-0,40
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	51.862	53.083	+1.221	49.657	+3.426
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	360,8	348,1	-12,7	393,0	-44,9
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	12,82	12,82	+0,00	14,20	-1,38
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13,19	13,24	+0,05	13,67	-0,43
3 Months US Dollar Libor		%	0,634	0,634	+0,000	0,629	+0,005
CRB Index (国際商品指数)		Index	178,9	181,5	+2,6	172,2	+9,3

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

